

## 自然科学・情報分野(その1)

2026年4月2日更新

| 氏名    | 職名   | 研究分野                | 講義題   | 所属           |
|-------|------|---------------------|---|--------------|
| 浅田 隆志 | 教授   | 環境衛生工学、資源材料工学       | 木炭を高機能的な材料として使う！<br>再生可能エネルギーバイオマスとは？<br>環境基準とは何か？  | 共生システム理工学類   |
| 生田 博将 | 准教授  | 無機固体化学、固体電気化学       | 電池の科学   | 共生システム理工学類   |
| 猪俣 慎二 | 教授   | 無機化学                | 物質とスペクトロスコピー  | 共生システム理工学類   |
| 笠井 博則 | 准教授  | 数学・解析学・応用数学         | 当たり前前の無限、無限の不思議(高校生以上)<br>雨粒の速度はなぜ音速を超えないか？<br>-数学モデル入門(高校生以上)<br>お湯の温度は指数関数で下がるのか？<br>-数学モデル入門(高校生以上)<br>当たり前なのに分からないこと<br>-ものの形、ものの動きを見てみよう   | 共生システム理工学類   |
| 川越 清樹 | 教授   | 河川工学、水文学、自然災害科学     | 近くの水、遠くの水、そして、これからの水  | 共生システム理工学類   |
| 柴崎 直明 | 特任教授 | 地下水盆管理学・水文地質学・応用地質学 | 地下水の開発・利用・管理  | 共生システム理工学類   |
| 高際 均  | 特任教授 | スマートシティ             | 「これからのデジタル社会を生き抜くために子どもに身につけさせたい力」<br>対象者：中学生・高校生・保護者・教員<br>具体的な内容：経済社会を生き抜く力、人間関係を生き抜く力、AI社会を生き抜く力、に関する講演<br>方法：60分～90分程度の講演(質疑応答あり)<br>「デジタルシチズンシップ」(情報モラル講座)<br>対象者：高齢者<br>具体的な内容：スマホ知識、ネットショッピング、キャッシュレス決済、詐欺、ネットの偏向性に関する講演<br>方法：60分～90分程度の講演(質疑応答あり)<br>産業革命から情報革命、それを踏まえたAIの未来を<br>内容：経済社会がどのような変遷を辿り、どこへ向かうのか、最新の技術動向を踏まえ概観します。またそのような流れの中で一人の市民としてどのように取り組むべきかを受講者と共に考えます。<br>方法：1時間～2時間<br>瓜生岩子に学ぶ官民連携組織の立ち上げ方<br>内容：経済社会がどのような変遷を辿り、どこへ向かうのか、最新の技術動向を踏まえ概観します。またそのような流れの中で一人の市民としてどのように取り組むべきかを受講者と共に考えます。<br>方法：1時間～3時間 | 地域未来デザインセンター |

(次ページに続く)

## 自然科学・情報分野(その2)

2026年4月2日更新

| 氏名    | 職名   | 研究分野                    | 講義題   | 所属         |
|-------|------|-------------------------|---|------------|
| 高田 兵衛 | 教授   | 環境放射能、海洋化学              | 「海での放射能の動き」「海の調査って？」<br>具体的な内容・方法：対象者に合わせて、授業や話し合いを行い、スライド、動画等を使って説明。さらに実際の試料を使って解説。<br>主な対象者：小学生（高学年）から大人まで  | 環境放射能研究所   |
| 高安 徹  | 准教授  | 構造有機化学                  | 非ベンゼン系香族化合物の性質<br>生活の中の有機化合物  | 共生システム理工学類 |
| 董 彦文  | 特任教授 | 情報システム、経営工学             | 中小企業の情報化戦略と情報システム開発<br>地域活性化とインターネット  | 共生システム理工学類 |
| 長橋 良隆 | 教授   | 火山地質学                   | 火山噴火-その多様性と災害-  | 共生システム理工学類 |
| 中田 文憲 | 教授   | 数学・幾何学                  | グラフ理論や多面体に関する講義またはワークショップ<br>身の周りにある図形とその数理   | 人間発達文化学類   |
| 中村 勝一 | 教授   | コンピュータサイエンス             | コンピュータ・ネットワーク・情報<br>・・・「鶏と卵」と似てますか？<br>理工系(情報系)大学を「目指す」と「学ぶ」のギャップ   | 共生システム理工学類 |
| 馬場 一晴 | 教授   | 宇宙論(素粒子的宇宙論、宇宙物理学、重力理論) | 宇宙の創生と進化<br><br>具体的な内容・方法：「宇宙はどのように始まって進化し、そして現在の宇宙はどのように発展しているのだろうか。」このような素朴ながら大変深遠な問いに対して、アインシュタインの一般相対性理論等の物理学の基礎理論に基づいて考察を行う学問が宇宙論です。<br>最近のプランク衛星等による宇宙マイクロ背景輻射の超精密観測結果から、初期宇宙においてインフレーションという加速的宇宙膨張が起こったと考えられています。一方、近年のIa型超新星の観測から、現在の宇宙も加速膨張していることが明らかになり、暗黒エネルギー問題と呼ばれています。<br>本出前講座では、最新の観測データから示唆される現代宇宙論の最前線を平易にご紹介させていただきます。<br><br>主な対象者：一般市民 | 共生システム理工学類 |
| 山口 克彦 | 教授   | 基礎物理学                   | 磁石のはなし  | 共生システム理工学類 |
| 脇山 義史 | 准教授  | 水文地形学                   | 土砂移動にともなうセシウム137の移動について   | 環境放射能研究所   |